

和泉市議会議員

ひで あき

山本秀明

【プロフィール】

昭和39年3月29日堺市生まれ60歳
青葉はつが野校区在住

<https://go2senkyo.com/seijika/21304>

○主な経歴

昭和59年	近畿大学 中退	
昭和60年	府議会議員杉本光伸	秘書(15年間)
平成12年	和泉市議会議員	36歳初当選(6期目)
平成20年	第55代和泉市議会	議長
平成20年	全国市議会議長会	副会長
平成21年	全国市議会議長会	相談役
平成26年	南池田中学校PTA	会長
平成28年	第62代和泉市議会	議長(2度目)

○令和6年 現在

明政会(市議会最大会派)	代表
厚生文教常任委員会	委員長
自民党大阪府支部連合会	副幹事長
大阪府看護連盟地方議員の会	幹事長
和泉市少年野球協会	会長
ボーイスカウト和泉第2団	育成会長
和泉市軟式野球連盟	顧問

政治に求められるものは結果と成果

公約した政策を次々と実現

山本秀明の市政改革取組みの実績と成果

病院改革を実現

市立病院の経営民営化を提言し、長年の議会質問と議論を重ねた結果、市立病院の経営民営化を実現。平成30年には「和泉市総合医療センター」として建て替えを実現。休止していた救急についても365日24時間の救急受け入れを実現。また、市立病院の経営民営化により、市財政は毎年約12億円のコスト削減を達成。また現在は、医療体制の強化と、患者サービスの向上のため、増築工事が進められています。建設費約40億円の市負担はなく、全額指定管者(徳洲会)が負担する事となっています。



和泉市立総合医療センター

市営住宅の削減を実現

人口割で市営住宅の管理戸数が府下2番目に多いことから、民間住宅を活用した補助制度への移行と、市営住宅の所有個数削減を提言し、議会質問と、市との協議を重ねた結果、現在2,210戸ある市営住宅を1,189戸に約45%削減する方針を実現。これにより、建築費だけで約95億円の削減効果が見込まれています。現在、富秋中学校校区のまちづくりの中で、集約建て替えが進められますが、削減した市営住宅跡地の開発により、固定資産税の税収や、土地の売却益が市の財源となります。

小中学校体育館の空調整備を実現

災害時の避難所機能も有する、小中学校体育館の空調整備を国の補助制度(緊急防災減災対策債70%交付税措置)を活用し整備すべきと、公約に掲げ、議会質問、会派要望を重ね市と協議してきた結果、令和7年度までに全ての学校体育館の空調整備を行うことを実現。本令和6年度では小学校11校と、中学校1校の整備工事を実施、残る小学校5校、中学校6校、南松尾はつが野学園は令和7年度に整備工事が行われます。

人事給与改革を実現

市役所組織の活性化のため、年功序列から、能力実績を重視した人事給与制度を構築するため、人事給与改革を公約し、市に対し提言と長年議論を重ねてきた結果、本年度より、年功だけでは昇給しない給与表の改正なども盛り込んだ、能力実績を重視した「和泉市人事給与改革」が本格実施されました。これにより頑張る職員のモチベーション向上と役所組織の活性が期待できます。

北部総合スポーツセンター基本構想策定を実現

Sゾーン計画の計画変更に伴い、凍結されてきたスポーツ施設整備計画を復活推進することを公約に掲げ、懸案であった設置場所や、財源についての議論を議会で行い、市と協議してきた結果、旧泉北水道施設組合跡地に、野球場などのスポーツ施設を整備する「(仮称)北部総合スポーツセンター基本構想」を令和6年に策定する事を実現しました。

認可外保育施設利用者への保育料補助を実現

令和5年9月議会一般質問で、保育所への入所資格がありながら入所できない保留児童が、令和5年4月時点で305名いることを指摘し、仕方なく高額な認可外保育施設に通わす保護者に対し、公平性の観点から利用料の補助制度を創設すべきと提言し、協議を重ねた結果、令和6年度より保育料の2分の1(上限 月額2万円)を補助する**認可外保育施設利用者負担軽減補助制度**を実現。府内の自治体では初の取り組みです。

保育士確保に向け保育士就職支援補助金の拡充を実現

令和5年9月議会一般質問で、希望園に入所できない保留児童が増えた原因として、保育士不足により定員割れの保育園が多くなったとの市の分析に対し、現在の保育士確保の補助制度の内容が悪く、成果を上げていないことを指摘し、制度内容の拡充を提言したことにより、本年度からは保育士就職支援補助金の**補助対象者の拡大**や、**補助期間の延長**など、**補助制度の拡充**を実現しました。

はつが野4.5.6丁目の老人集会所整備を実現

令和4年12月議会一般質問、令和5年大綱質疑で、街開きも終え、住民の入居が進んでいるはつが野4・5・6丁目のコミュニティーの場となる、市立老人集会所の早期設置について議論し要請してきた結果、**はつが野4.5.6丁目の老人集会所整備**を実現。本年度に設計予算が計上され、令和7年度には完成に向けた建設工事が行われます。

「書かない窓口」デジタルトランスフォーメーション推進事業を実現

令和5年12月議会一般質問で、市役所のDX(デジタルトランスフォーメーション)化の重要性と、国の補助事業である「書かないワンストップ窓口」を導入するよう提言し、議論を重ねた結果、本年度、「書かない窓口」システムの導入と、事務作業のフルデジタル化に向けた制度設計をするための予算が計上され、**令和7年1月**には市民が申請書に記載することなく申請書類を取得できる、「**書かないワンストップ窓口**」が**市役所に設置**されます。

松尾山農道の市道化事業の実現

鍋谷トンネルの開通により、外環状線から光明池春木線への交通量が増大したことから、松尾山農道を市道化することにより、幹線道路として整備していくべきと、議会質問、会派要望を重ねた結果、本年度より**松尾山農道の市道化に向けた予算が計上**されました。尚、現道のままでは青葉台へ交通が流れ込むことから、**光明池春木線へのアプローチ道路を整備**するよう、強く要請し協議しています。

松尾寺公園整備事業費を拡充

整備が進まない松尾寺公園に対し、市民が魅力を感じる整備方針定めると共に、パークPFI等民間活力を導入し、整備スピードを上げるべきと、議会質問や協議を進めた結果、本年度予算で、**前年比約6.6倍の予算が計上**され、**園路整備と併せて、東部エリアの基本計画策定等、松尾寺公園整備事業を拡充**する事ができました。

【その他議会質問・議員活動により実現した主な事業】

- 中央消防署の整備
- 和泉中央駅前ロータリーの改修
- 医療費無料助成の18歳への引き上げ(R3年実施)
- 悪質滞納私債権回収の弁護士委託
- 高齢者おでかけ応援制度の実現



和泉中央駅前ロータリー

今後の政策目標

財政の健全化

- 公共施設規模の適正化のため、市営住宅の個数半減の推進、施設一体型小中一貫校の推進を進めます。
- 成果を重視した、事業見直しを推進し、少子高齢化により膨らむ、高齢者対策費、事務経費などの財源確保を進めます。

都市政策

- 都市部に点在する土地活用がしにくい調整区域の市街化を促進することにより、土地活用の促進と税収増を目指します。
- コストコ、ラポートのような、知名度の高い企業誘致や、ミュージアムタウン構造の充実などにより、街のブランドイメージを高めていきます。

教育・スポーツ振興

- 永年の協議と要請により実現した「北部総合スポーツセンター構想」内容の充実と早期開設に向けて取り組んでいきます。

- 学習塾など教育費の出費が多い、子育て世代の家計を助けるための、補助制度の創設を目指します。
- 市が進める学力向上事業の効果検証を行い、事業の充実を進めます。
- 教職員の働き方改革により、存続が危ぶまれているクラブ活動の維持に向け取り組みます。

高齢者・福祉

- 南海バスの撤退が進む市内公共交通の在り方を見直し、持続可能で利便性の高い公共交通の再構築を目指します。
- 高齢者が生き生きと過ごせるよう、高齢者施設の充実をすすめます。
- 障害者や高齢者が、社会の中で隔たりなく共生するために必要な施策を推進します。

危機管理・防災対策

- 来るべき南海トラフ地震に備え、避難所の設備充実、自助・共助・公助の役割分担の明確化と啓発を進めるなど、防災力の総合的な強化を進めます。